し上げます。

元旦

社

詩吟朗詠錦城会 詩吟朗詠錦城流

会長

城戸城濤 山元錦城

宗家

めて行くしかありません。

本年も変わらぬご指導、

ご鞭撻をいただきますようお願

ませんが、恐れるばかりではなく、

ウィズコロナで活動を進 なかなか終わりが見え

新型コロナウィルスの感染拡大に、

を迎えお慶びを申し上げます。

本会顧問の諸先生をはじめ、

吟界各方面の皆様、

新しい

年

甲し上げます



吟 曲

能興 玉

徹 心

〈令和4年1月1日〉

(或いは共存)

,

類の宿命と考え 叡知を結集して 前進を…

般社団法人詩吟朗詠錦城会

会長 城 城

てこの一年を乗り切られました 皆様がコロナ禍の中、ご健勝に 令和4 本年が、穏やかな安定した 心よりお慶び申し上げま 年の新春を迎え、会員

錦

す。 良い年となる事を祈るばかりで

界的に見ても驚異的な現象のよ 者数が急激に減少しており、世 このところ、 新型コロナ感染

謹んで年頭

のご挨拶を

うですが、これは、どうももつ 何はともあれ、ワクチンの効果 はないかという説もあります。 どうも感染力を弱めているので ので、勝手に変異している内に、 ぱらコロナの側の都合によるも も感染者数減少に寄与している お勧めしたいと思います。 ことは間違いないことのようで 皆様にも3回目接種を

研修会を中止する等、 くされました。 業・会議はことごとく中止また に始まり、2月には指導者講習・ は延期・縮小することを余儀な 昨年をざっと振り返って見ま 1月の全国理事会の中止 会内の事

止され、 更に当会の最大行事で 他会との交流行事も中

錦友···第307·308合併号

·編集 · 般社団法人詩吟朗詠錦城会 ・発行

般社団法人詩吟朗詠錦城会 東京都港区麻布十番2-4-14 電話:東京03-5484-3301(代) 〒106-0045

願い申し上げます。 間を増やすことにお力添えをお ないと考えます。どうか、 りません。こればかりは、 人お一人の口コミに勝るものは 流吟詠とご縁を頂いた会員お お仲 錦

予算を組み、事業計画を立てる なってまいりました。皆様お 人お一人が、この素晴らしい錦 会員減少による減収財政の中 中々に困難を伴うものと

況でありました。 を決断せざるを得ないという状 ある全国大会も2年連続の 中止

ります。 定で進行中でございます。 の積極的なご参加を希望してお 行事の締め括りとして開催の予 の指導者講習・研修会も3年度 全国大会につきましては、 本年は、1月の理事会、 2 月 皆様 10

りましょう。

字となって現れます。

たします。結果は、

1年後に数 共々頑

ます。どうかよろしくお願いい

勧誘して行って下さることの 人でも多くの方にお知らせし、

解決の道は無いものと考え

流吟詠を改めて認識され、

す。 ます。こちらも是非とも成功さ 何卒よろしくお願い せたいと考えておりますので、 さて、 こうした中、 名古屋での開催となり なかなか歯止めがかかこうした中、会員の減 いたしま

錦城流吟詠を学ぶ愛好者によっ

て成り立っている社団法人で

す。ご存じの通り、

いう重い命題についてでありま

最後に、「流と会の統合」と

す。会が先に有ったのではなく

流があっての会であります。

私たちは現在、

有難いことに、

◇新宗範の紹 介

金子城大 雅号 関連記事は (埼玉県) 県名 (4面に) 3 · 11 取得日

催事のご案内

とお力をお借りしながら・・・。

なりません。会員皆様のお知恵 向性を探り出していかなけれ 続とを両立することのできる方 という流儀の尊厳と錦城会の

沿った形で、「流と会の統合.

· 月 24 日 **▼指導者講習・研修会** からすま京都ホテル (木) ~25日 金

▼本会主催 (令和4年1月~3月) ◇本会後援

よって成り立っている状況

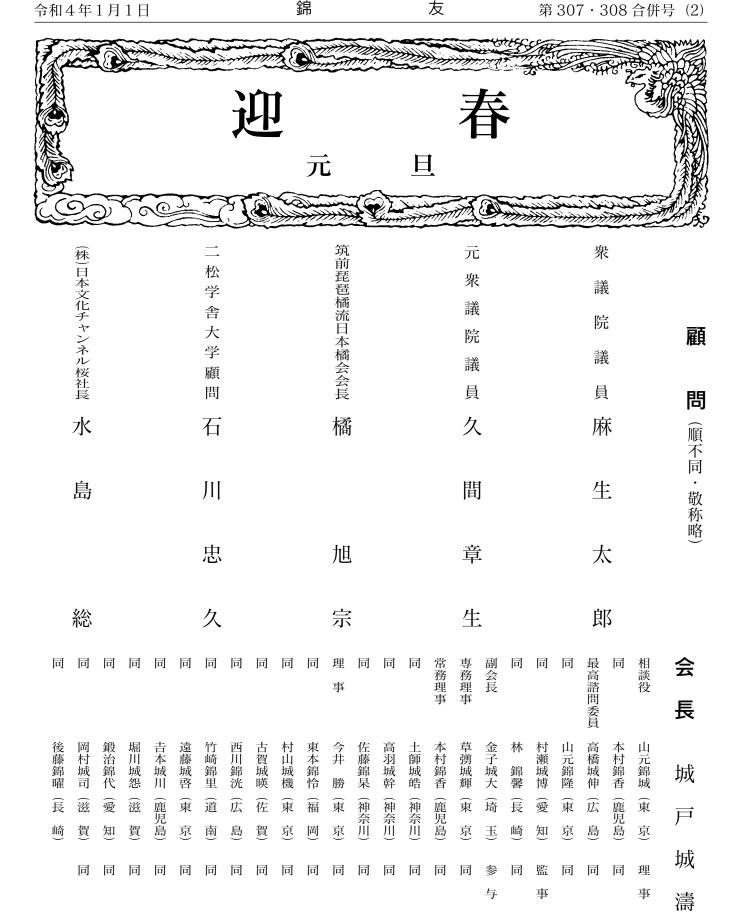
夜奮闘して下さっていることに 宗家がご健在で指導に作曲に日

す。しかし、何時までも甘えて

いるわけにはまいりません。

ここ数年の内に、

宗家の意に



沖浦城昭 國生城庵 毎熊城明 宮本錦鷹 山下城音 飯田城英 吉澤城正 山本城勘 塩川錦晃 土田城絋 宮川城広 若槻城嗣 石原城興 和田錦堯 金子錦要 芹澤城征 本間城楓 佐藤城孝 海野錦麗香 大内城晃 藤田錦信 林 岩田城龍 錦枝 (神奈川) (神奈川) 宮 滋 長 大 福 広 大 滋 滋 (愛 東 埼 | 茨 道 |茨 山 福 東 崎 城 賀 崎 分 知 京 城 京 崎 岡 Д 島 阪 玉 城 島

友

錦

楠 宮城県 竹 Ш 城 雪

亡です。砦の上から石や大木を 堂々戦おうと。 弓合わせして合戦開始。 のりを上げ、いざ戦わんと叫び が前に出、どこのなにがしと名 な甲冑姿ではありません。多く 出鬼没のゲリラ攻撃、正成軍は 投げ落とし、 うな恰好。当時の戦は始めに将 は「七人の侍」の三船敏郎のよ 尿をまき散らす。山陰からは神 付で鎌倉武士のように華やか ?人や運搬人足、山賊まがいの 実戦本位、 ときには熱湯や糞 負けたら一 一族の滅 正

な兵力の差を埋めるには何と言 決などもってのほか、一騎打ち 尽くす以外ないのです。 われようと戦略、謀略の限りを 言いたいところですが、圧倒的 府軍は数万の大軍です。正面対 言わせれば卑怯千万、侍失格と などまっぴら御免。鎌倉武士に 正成軍は約八〇〇、かたや幕 しかしこの時は違います。 砦

援してくれたこと、そして金剛 得られません。 繰り返しているから民の支持は 援を受けたことが大きかった。 方幕府軍は、 一帯の修行僧・山伏による支 正成軍の優れたことは、 周辺の民が積極的に支 陰りの見える幕 周辺から略奪を 地元

> ます。 府の 支持を促す狙いでした。37歳の は始めから勝つつもりはありま ろか次第に負け戦のような状況 厭戦気分が広まり短期圧勝どこ 気は低く、戦いが長引くにつれ 正成が、こうして歴史に登場し 府の非力を宣伝し、後醍醐天皇 せん。持ち応えて全国に鎌倉幕 は約百日持ち応えました。正成 に陥りました。こうして正成軍 力の鎌倉武士以外は始めから士 命で、 渋々の参戦だから主

このような状況で執権北条氏が ると、ついに全国から不満が続 うして幕府はもとより武士たち 三十年に及び再襲来に備えて 戦費、防塁築堤、さらにその後 ました。二度の元寇から始まる 鎌倉幕府は末期的な状況にあり ると課税や公布に反発する「悪 天皇を取り込み専制政治が始ま は次第に疲弊していきました。 は全て武士たちの自前です。こ 党」と書かれています。 正成もその一党で、幕府から見 の間で度々紛争が起きていて、 から利権を巡り幕府と武装商人 経済の盛んな大阪圏では、以前 流通を営む武装豪族の棟梁です。 「防人」の派遣、これらの費用 正成は、大阪河内一帯で商い・ 。この頃、

> 配流となります。 すが、事前に洩れ失敗、 好機到来と捉え、倒幕を企てま した。これを見た後醍醐天皇は 四五年ぶりの朝廷政権復活の 離脱する武士たちが相次ま

しかし七年後、

天皇は再び倒

討を命じます。 を煮やした天皇は義貞に尊氏追 かなか応じようとしません。 の政権を諦めていない尊氏はな 位を与え上洛を命ずるが、武士 は滅亡します。天皇は尊氏に官 貞は鎌倉を攻め落とし鎌倉幕府 月突然寝返り、幕府の京の拠点 の最有力御家人・足利尊氏が四 旨を発します。これに応え幕府 根で再び全国の武将に倒幕の宣 年二月、天皇は隠岐を脱出、 て天皇を励まします。そして翌 「天莫空勾践」を桜の木に書い 院の庄で児島孝徳が闇に紛れ となります。途中、 捕えられ、隠岐へ二度目の配流 で挙兵、冒頭の戦いです。しか 致、幕府軍に対し赤坂、千早城 絶対とする朱子学の思想が合 幕に向け笠置山で挙兵します。 六波羅探題を攻略、 圧され天皇は赤坂へ逃れる途中 し、天皇方はわずか一ヵ月で鎮 正成は利権の確保と、天皇を 岡山県美作 一方新田義 業 島

に戦いを決意、 直義が義貞軍に惨敗するとつい いを幾度も躊躇しますが 尊氏は天皇に弓は弾けぬと戦 義貞軍を京に押 弟の

> ます。尊氏は西を目指して敗 な陸奥国の北畠顕家が布陣 です。この大勝利で天皇や貴族 は天皇の確固たる重臣となるの して行きました。この時、 功を奏し逆転、尊氏を打ち破り して正成の様々な謀略、 し戻します。 戦法 正成

を京に誘い込み得意のゲリラ戦

天皇を比叡山に避難させ尊氏軍

わり一笑に付します。さればと、

めやらぬ天皇たちは面子にこだ します。しかし勝利の酔いが覚

も却下。正成この時、 中桜井の駅で子、正行に一族の 勝てぬ戦いに約七百騎の正成軍 れとなり敗走します。正成は約 は圧倒的な大軍に間もなく総崩 いが始まると主力の新田義貞 存続を託し諭して返します。 は兵庫の湊川に向かいます。途 貫くほか道は無かったのです。 します。天皇の重臣となった以 かし、逃げるとは何事ぞとこれ する必勝作戦を建言します。し で長期戦に持ち込み兵糧攻めに 六時間戦うも、 尊氏追討の命が発せられます。 朱子学の理念である忠臣を ついに力尽き 死を覚悟 きでした。

称えられ講談や芝居で広く民衆 による「大楠公」をはじめ数多 に知れ渡ることとなり、 日本史で我国第一の忠臣として 年余りの歴史への登場でした。 自害します。 くの漢詩も作られました。 正成は江戸中期、徳川光圀の大 の武士道の定義の先駆者として 武士は節義を重んずる。のち 四十二才わずか四 弟の正季らと 頼山陽

唯一の人物と言えます。 史上これほど戦略、政略に卓越 聞かされたことでしょう。日本 神として全国民に周知されます。 しながら天皇に死を以て殉じた 学生以上の人達はずいぶん歌 ♪青葉繁れる桜井の~、当時 正成は特に戦前戦中、 忠臣 1)

も勝算なしと天皇に和睦を建言

してきたのです。さすがの正成 て二十万を超す大軍で京を目指

国さらに瀬戸内の水軍まで率い

か月後、尊氏は九州、四国、

中

達は勝利の美酒に酔いしれます。

ところが、なんと、わずか四

日本人の心を魅了してなりませ 忠臣を強調・美化され戦争邁進 るのです。正成は軍部によって さに同情の涙を注ぎ、心打たれ を貫き死んでいった彼らの美し に及ぶ戦いのない太平の世、そ 正成の合理的な戦略こそ学ぶ 登場は激減しました。 の宣伝に利用されました。この 危機に無縁な人々にとって、 て不敗神話に沸き立つ国情と、 ん。その背景は江戸時代の長期 大軍に耐え抜いた「千早城」。 ため戦後、忠臣蔵と比べ正成 して日清日露の連勝で国をあげ 終りに、正成は忠臣蔵と並 圧倒的, 義 び

宗 範 昇 格

詩吟朗詠錦城会副会長 金子 城 大

(二社)



ました。 3年11月1日 範」を、令和 最高位の「宗 付で允許され

然、11 10 錦城先生か れもなく、 宗家・山 何の前触 穾 H

錦城旅の宗範を

範金子城大

に下付を賜り

友

りました。 月3日より、 総師範授与昭和52年12 長年の努力が認めら 身に余る事にて、と 44年目の昇格とな

吟朗詠錦城流 この度、 詩 34年に入門以来、 ございます。 ても嬉しく感謝の思いで一 ご縁ありまして錦城流に昭和

賜物と思っております。 ります事に、流祖先生・宗家山 思っております。錦城会役員と 歩一歩続けてきた努力の結果と きましたが、初心を忘れず、一 元錦城先生他先生方のご加護の して無事に勤めさせて頂いてお 62年間続けて

げます。 進してまいりますので、ご教導 城流宗範の名を汚さないよう精 ので、今後も、吟道に励み、錦 ご支援をよろしくお願い 「宗範」を拝受いたしました ・申し上

範

研

修

会を開

福

島

県

部

6/28 28 の 11 紹 / 23 介

世田谷支部 **彦根支部** 甚目寺道場 載が漏れてしまいました) 杉江久子 室谷俊之 寺前孝子 (前回掲

杯で

野洲支部 大津支部 郎 安藤周二 上田直喜田中麗那 長嶋幸

玖珠支部 長崎支部 気仙沼支部 水戸支部

本 部 0 動 き 3 3 11 6 · 25まで . 26 より

末廣城顕

上丸錦桂 尾崎錦生

3 . 8

末滿錦揚

(鹿児島県 鹿児島県 (鹿児島県) (鹿児島県 鹿児島県 鹿児島県

月3~ 13 日 全国大会プログラム

4

日

北海道道南本部

錦友担当(S)

しています。

行事の報告だけでな

次回の締め切りは、2月 末日です。ご投稿をお待ち

☆錦友の原稿募集中☆

コロナ禍で催しもなく、

錦友の原稿が不足しており

く自由に書いてください。

策でパネルの仕切りはありまし 満足感と喜びが溢れました。 声で元気よく発表出来たことに 可も長く続きましたが、大きな 禍で会員の減少、稽古場使用不 被害に遭い、それに続くコロナ なりました。 たが、和やかに歓談後、 受け、食事会を開催、コロナ対 文表現力の探究について講話を いとおっしゃいました。 その後、 当本部は、 詩吟の楽しみ方と詩 令和元年に大豪雨 散会と

11

月 1 日

修会と昇格審査 広島県本部の講習研

6~7日 北海道道央本部

30 {

23 ~ 24 日

福岡県本部の講

習研修会と昇格審査

豊平支部

(福島県本部長 芹澤城征

24

~25日 第2回最高指

修会と昇格審査

14

日

静岡県本部の講習研

令和4年1月1日

披露した後、

宗家の講評を頂き

総教師範・大師範21名が独吟を

の尺八伴奏で、

師範·総伝師範·

で開催しました。小林徳行先生 修会を、「おもてなし・うおしん」

去る6月12日、

宗家をお迎え

令和3年福島県本部師範研

不急の外出自粛により、

稽古も

気な吟声が聞かれたので喜ばし

宗家は、

緊急事態宣言と不要

ままならない中、

久しぶりに元

伊万里支部 鹿児島支部 広島南支部 宮崎支部 タ美沙 小林かをる 箸野碧 フイデル・ニキー 冨永順子 酒匂芳子

◇新師範の

紹

介令

県名

取得日

海野正保 白石松子 衛藤裕子 伊東文子 白地澪莉

> (北海道) (福島県) (宮城県)

3 . 8

田中錦舞 平田錦礼 福岡城明

3 .

組織体長の変更

の講習研修会と昇格審査

支部長

関支部

(山口)

二日月道場 (佐賀) 田 中 -城芳

(佐賀) 道場長 武富錦 琳

道場長 藤 瀬錦 扇

10月22日 長崎県·佐賀県本部

の昇格審査

9月10~12日 愛知県本部の講

習研修会と昇格審査

江北道場

8月2日

研修会と昇格審査

30

S

鹿児島県本部の講

習

相模原道場 道場長 (神奈川 八重樫錦

(道 央) 佐藤錦

(福岡) 支部長 渡部錦

幡支部

名古屋熱田道場(愛知) 道場長 村瀬城

10~11日 第1回

最高指導

の講習研修会

者研修会

佐世保支部

(長崎)

支部長

3 . 3 . 錦城会ホームページ http://www.kinjoukai.or.jp